

---

# Happy Xmas

侯香

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

Happy Xmas

### 【Nコード】

N6812P

### 【作者名】

侯香

### 【あらすじ】

甘めの短編小説です。

**（前書き）**

短編小説第21弾

サントさんは  
来てくれる．？

「サンタさんに  
何お願いしようかなあ」

君が可愛らしく言うから

「サンタさんは1年間  
お利口にした人の所しか  
来ねえよ」

ちよつと意地悪したくなった

「ちゃんと1年間  
お利口にしてたもんっ！」

もんっ！だって

こいつ可愛すぎだろ

だからもうちよつと

意地悪したくなった

「俺にはそう見えなかったけど」

「だ、大丈夫だもんっ！」

何が大丈夫なのか謎だけど

「．．可愛い」

「ふえっ」

思わず抱き寄せた

「サントさんが来なかったら  
俺がお前のサントさんにな  
ってやるよ」

「本当っ？」

「おう、お前の欲しいもの  
なんでもやるよ」

「じゃあ．．」

「なに？」

「10年後も、100年後も、  
大好きな彼氏と一緒に  
過ごせる時間をくださいっ」

真っ赤になりながら

そんなことを言う

「それは無理だな」

「そっか．．」

瞳が微かに揺れる

ちよつと意地悪しすぎたかな

「彼氏としては無理だけど．．  
旦那としてならいいよ」

すると大きな瞳に

涙が溜まる

「俺と結婚してくれますか？」

耐えきれなくなった涙は

頬をつたい始める

「返事聞かせて？」

「．．よろしく願いしますっ」

「ありがとう」

これからは

君だけのサンタとして

ずっと側にいるよ

—聖なる夜の

温かいひと時—

（後書き）

久々更新です

これは結構前から

温めてた作品です（´、`）

もうクリスマススイブか・・

作者は独り身なので

クリスマスは友達と

クリパします（笑）

ここまで読んでいただき

ありがとうございます！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6812p/>

---

Happy Xmas

2010年12月30日18時33分発行